



2015年
11月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

先日「住吉小学校80周年記念式典」に参列させていただきました。
たかさご保育園を卒園した、小学校高学年の子ども達が参加していて、成長した姿や会釈する大人びたしぐさに驚かされながらも、幼い頃と同じ笑顔に出会えました。
昭和10年に創立された住吉小学校の校舎からは、当時富士山が見えていたとの事で、これまた驚かされました。
高砂橋のたもとにも「ふじみばし」と名前だけが残っていて「そういえば昔(?)ここから富士山見えたなア～」と思い出しました。

先日夕焼けがあまりに綺麗なので、亀有の「アリオ」の屋上駐車場へ行ってみると、真っ赤な夕焼けに、富士山の美しい姿がくっきりと浮かび「あ〜」「美しい〜」と一人感激したしだいです。

富士山は、数十万年前から何度も何度も噴火を繰り返し、噴火によって姿が変わってしまっても、溶岩が流れることで、あの美しい稜線を自ら修復し、噴火しては修復しを連綿と続けてきたことで、今の姿があると言われています。

高さが日本一だけではなく、その美しさこそが、世界の方々をも魅了するゆえんではないでしょうか？

子ども達は、毎日の生活の中で、時に自分の思いが通らないことがあったり、友達にできて自分にできないくやしさを感じたりと、小さな体でたくさんの事を受け止めています。富士山が溶岩で修復するように、自ら、そしてたくさんのお友達、ご家族に守られ、助けられ育っているんだと、子ども達の心の強さと「美しさ」に感心させられました。



お誕生日おめでとう

1才おめでとう	けいいちろうくん
2才おめでとう	
3才おめでとう	みゆちゃん ひなたちゃん
4才おめでとう	ゆうまくん てんまくん
5才おめでとう	
6才おめでとう	りこちゃん

11月の予定	
1	日 バザー 10:00~
2	月 ちゅっちゅこっこの会★ 保育参加 りす
3	火 文化の日
4	水
5	木 ポニー
6	金 遠足(2・3・5歳) 料理保育(4歳)
7	土
8	日
9	月 ちゅっちゅこっこの会★ なかよし広場★↓
10	火 歯科検診
11	水 照子おばちゃんのお話会
12	木
13	金 防災訓練(炊き出し)
14	土
15	日 171災害伝言板 防犯訓練
16	月 ちゅっちゅこっこの会★ 乳児誕生会★ なかよし広場★PPD(ピカピカデー)発達相談の日★
17	火 0才児健診 健康相談の日★
18	水
19	木 図書館(4,5才児) 第3評価機関訪問調査日8:00~18:30
20	金 勤労感謝訪問 防犯訓練
21	土
22	日
23	月 勤労感謝の日
24	火
25	水 クリスマス会合同練習
26	木 リサイクル学習
27	金 幼児誕生会★ 4,5歳食事会
28	土
29	日
30	月 ちゅっちゅこっこの会★
31	



★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

0才 ひよこ2組から こんにちは

園の中で一番小さいひよこ2組の子ども達もハイハイや伝え歩き、よちよち歩き等の移動が出来るようになり、体も心も一段と大きく成長しています。

今では、自分の好きなオモチャを見つけると、我先にと目的の場所まで自分で移動し楽しんでます。

今一番のお気に入りには固定玩具、ボール遊びです。ボールテントの中に入ると、ボール投げをしたり、テントの網越しに「いないいないばあ」をしたりと、大人やお友達との関わりを楽しむ子ども達です。

また「あ〜」「う〜」と言葉にはならないけれど・・・お友達の存在を意識して、おしゃべりしているような声を交し合ったり、顔を見合わせて笑いあう姿からは、「たのしいね〜」とこちらにまで伝わってきて、見ていてもほほ笑ましいです。

天気の良い日には、4人乗りバギーに乗って散歩に出かけます。みんなご機嫌で、秋の心地よい風に吹かれながら、楽しい時間を過ごしています。



こどものつぶやき ぞう組(5歳児)

つぶやき1

絵本を見ながら、間違い探しをしている子ども達・・・なかなか間違いが見つからず担任より助言

保育者 「こういう時はね、しらみつぶしに探していくなだよ」

子ども 「みんな〜！、しらすをつぶすとわかるらしいよ〜」

「でも、しらすなんかいないよ〜」

「わかった！しらすがかくれているんだ」

と・・・「しらす」が飛び交っていました。



つぶやき2

子ども 「せんせい、ねこの皮っちはがれるの？」

保育者 「どうして・・・？」

子ども 「このえほんにね、ばけねこのかわがはがれるって、かいてあるんだ。」

「かわがないと、いたいよね？」

それともひやけたからかわがむけたの？」

みなさんは、何の事かわかりましたか？

正解は「化けの皮がはがれた」でした。

たとえ話や体験、捉え方の違いで可愛い会話が聞かれました。

芋ほりに行ってきました

北総線の「大町駅」に「小川園」さんのお芋畑があり、毎年4、5才が芋掘りに出かけます。

芋掘りの当日は、子ども達が掘りやすいように、なが〜いつるを切っておいてくださいます。

しかしながら、子ども達に本来のなが〜いつるから、お芋がごろごろ出てくる姿を見て欲しいと思い、1箇所だけ長いつるのままの株を残しておいてもらっています。

小川さん自らつるを引っ張ると、あれよあれよ・・・つるに付いたお芋の姿に子ども達は感激でした。

早速、子ども達も自分達の株に案内され、2株を目の前に大奮闘。出てくる出てくる・・・大きいお芋も小さいお芋も。「せんせい〜見てみて〜」「できたよ〜」子ども達の歓声が広い畑に響きました。お家に3個ずつお土産に持ち帰り、後日、園で行ったさつま汁パーティに、今回のお芋を使用したので子ども達は鼻高々でした。



ぞう組



こんなに沢山！掘れました！



ひつじ組

子どもが好きなわらべ唄ベスト2

ひよこ2組

①ちゅっちゅこっこ

②ちょちちょあわわ

りす組

①からすかすのこ

②おじいさんおばあさん

ひよこ1組

①じいじいばあ

②おすわりやす

ひつじ組

①あんたがたどこさ

②おてぶしてぶし

ばんび組

①ゆすらんかすらん

②ふねのせんどうさん

ぞう組

①ねこかおう

②はないちもんめ

うさぎ組

①ぎっこんぱっこん

よいしよぶね

②もぐらどん

♡お家でも一緒に楽しんで

みてください



たかさごの教育(こころ豊か) 第7回

3歳児クラスでは、遊びを通して友達関係が深まることで、「人の気持ちに気づく」ようになっていきました。

4歳児は、更に人への関心や気持ちの広がりが出てきて「仲間に認めてほしい」という気持ちが表れるようになります。集団の中で自分を発揮し、仲間に認められることで、大人に褒められるのとは違う喜びや充実感を感じるようになります。その際大切なのが、色々な認められ方があるという事なのです。例えば、新しく取り組む運動遊びにおいて、すぐに獲得していく子どももいれば、じっくりと時間をかけて獲得していく子どももいます。色々な活動の中で、得意、不得手、好き、嫌いの差がまだ見られる4歳児においては、すばやく出来た子ども達は、周りの子ども達から「かっこいい」と認められますが、時間をかけて獲得する子ども達への「もう少しだよ〜」「出来るようになったねえ〜」の応援や励まし、コツコツと継続的に努力し獲得していく力こそ、とても価値がある事だと思います。そして、色々な認められ方(価値)があるという事を、大人が示し、仲間と一緒に感じる事が大切なのです。そこには仲間の励ましがあったからこそ頑張れたという思いと、その思いを仲間と一緒に共有出来たという関係性が重要になります。仲間の中で輝く自分を見つけたとき、自分の思いやイメージが仲間に伝わったとき、子ども達は大きな自信を得ることが出来ます。私達は、自分の本当のよさを知っている子どもであってほしいと願います。そのためにいつも縁の下の力持ちでありたいと思っています。

